

経済情報さっぽろ

2017.January

新春

号 No.185

平成28年度札幌スタイル認証製品が決定！



認証式の様子



記念撮影

新規認証製品の一部をご紹介します。

箱庭の箱（プランター）

(有)サイテック



ooie noriko フェルティングミトン

(株)maaberry



北海道産とどまつの金封

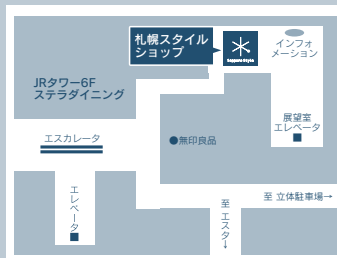
チエモク(株)



「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしの魅力を形にした札幌らしい製品を認証し、市内ものづくり企業を支援しています。

今年度は新たに3社6製品を認証することとなり、去る12月12日（月）市長会議室にて開催された認証式において、秋元市長から各企業の代表者に認証書が授与されました。

新たに認証された製品は一部を除き、札幌スタイルショップ（北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口）で販売しています。



CONTENTS

平成28年度札幌スタイル認証製品が決定！……	1
年頭のごあいさつ(札幌市長 秋元克広)……………	2
年頭のごあいさつ(株北洋銀行頭取 石井純二)…	3
情報BOX ……………	4～7
札幌市内企業における若手社員の 職場定着に係る取組の紹介 第3回 ……………	7
データで見る！ さっぽろ経済の動き……………	8
中小企業経営セミナー ……………	8



年頭あいさつ

(平成29年)

札幌市長 秋元 克広

新年おめでとうございます。年頭にあたり謹んでごあいさつ申し上げます。

昨年はリオデジャネイロオリンピックで日本が過去最多のメダルを獲得したほか、北海道日本ハムファイターズが10年ぶり三度目の日本一に輝き、優勝パレードに13万8000人が参加するなど、スポーツがもたらす感動や夢、さらにはその力というものをあらためて実感いたしました。また、北海道コンサドーレ札幌が見事「2優勝、そして」1昇格を果たし、市民、道民が歓喜に沸いた一年であったように思います。一方、熊本地震や北海道への度重なる台風の上陸など、自然の恐ろしさを目の当たりにした年でもありました。札幌市においては、市有施設でアスベストを含む断熱材落下の問題が発生し、該当する全ての施設の改修などを急いでいるところです。こうした災害や事故に際し、被害の発生をいかに防ぐか、そして起きたことにどう対処すべきかを、今一度考えていかなければならないと強く感じたところです。

就任二年目となった昨年は、市民の誰もがさまざまな場面で活躍できる、そして札幌の街全体が躍進していく「躍動」の年にしたいとの思いで市政運営を進め、将来への道筋をつけてまいりました。特に力を入れてきた「観光」や「経済」の分野では、まず、札幌を代表する秋のイベント、オータムフェストの会期を一昨年同様延長し、過去最大の来場者数を記録したほか、冬の風物詩とも言えるホワイトイルミネーションの電飾を一新、会場も拡大して札幌の魅力を高めました。今年も、2月には毎年200万人以上の方が訪れる雪まつりが間近に迫っているほか、8月には二回目の開催となる札幌国際芸術祭も控えており、これに向けた準備も着々と進めています。

また、企業立地への補助制度を拡充するなどして企業誘致を積極的に進め、本社機能や研究開発施設など、昨年は13件の誘致を実現いたしました。さらに、首都圏に住む若者や社会人の札幌での就職を支援する「札幌Uターン就職センター」の開設や、映画・音楽・ITの三分野で構成されるイベント「No Maps」の初開催を通し、雇用の場や新たなビジネスチャンスの創出などを図ってまいりました。今年も、大規模な国際会議が開催可能なMICE施設整備に向けた検討を進めるなど、市内経済を活性化する取り組みに力を入れてまいります。

「子育て」に関しては、昨年、待機児童対策として保育所などの定員を千人以上増員する取り組みを進めてきたほか、保育士の就職支援などを行う「保育士・保育所支援センター」を開設し、保育の受け皿とその担い手の確保に努めてまいりました。さらに、多くの市民が集う都心部に、常設の子育てサロンを設置するとともに、小さい頃から楽しく読書に親しめるよう、市内初となる絵本専門の図書館を白石区にオープンいたしました。こうした取り組みに加え、今年も、保育料の負担が最も大きい3歳未満の児童を対象に、第2子の保育料無料化を実施するなど、社会全体で子育てを応援し、子どもを生み育てやすいまちづくりに取り組んでまいります。

「福祉」や「防災」など安全・安心に関わる分野では、在宅での生活が難しい高齢者の増加に対応するため、特別養護老人ホームの定員を増やすとともに、障がいのある方の外出機会の確保に向け、移動支援の対象者を拡大してまいりました。このほか、木造住宅の耐震診断の無料化や、耐震改修補助が受けられる民間建築物の対象拡大を通し、災害に強いまちづくりを進めてきたところです。今年もさらに、高齢者が持つ知識や経験を社会で生かしていくための基本方針の策定や、各種ハザードマップ（災害予測図）の更新などを行い、誰もが生き生きと安心して暮らせるまちづくりを加速させます。

加えて、札幌の街の魅力を高めていくために、地域や街のにぎわいづくりにも取り組んでまいりました。昨年11月にオープンした白石区複合庁舎には、区役所や区民センターだけでなく、「まちづくりイベント広場」や障がいのある方が働く「元気カフェ」など、さまざまな施設が入っており、地域の交流拠点として新たなにぎわいを生み出しています。

一方、都心の交流拠点としては、舞台芸術を鑑賞できる劇場を備えた「札幌市民交流プラザ」の建設を、来年10月のオープンを目指して着実に進めたほか、北海道新幹線の札幌延伸を見据え、札幌駅周辺のまちづくりの方向性を検討してまいりました。引き続き、街全体のリニューアルを官民協働で進めてまいります。

さて、いよいよ今年2月には、2017冬季アジア札幌大会の開幕を迎えます。札幌での開催は三回目となり、選手・役員を含めた参加人数は、1972年札幌冬季オリンピックの1655人を大きく上回る、約2300人という過去最大規模になる見込みです。ぜひ会場へ足をお運びいただき、スポーツの熱気や感動、迫力を肌で感じていただきたいと思っています。特に、未来を担う子どもたちにとって、この経験が将来の夢へとつながるものとなるよう願っています。また、大会期間中には国内外から多くの方が訪れますので、これを機に札幌や北海道の魅力のPRに努めます。市民・企業・行政の力を結集して心の込めたおもてなしでお迎えし、この大会を成功に導くことで、ウインタースポーツの拠点都市としてのブランド価値を一層高め、今後もオール札幌・オール北海道で、冬季オリンピック・パラリンピックの招致実現に取り組んでまいります。

私は就任以来「市民の皆様の声を直接聞く」ということを重視し、これまで地域のイベントや会合などを訪れながら、札幌市政に対する率直な意見を伺うよう努めてまいりました。任期の折り返しとなる今年も「人を大事にする」という原点を忘れず、市民感覚を大切に行政運営を進め、私が目指す未来の札幌の姿「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現に向け前進してまいります。

どうか本年も、皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



2017年(平成29年)の経済展望

開拓者精神によって

北海道経済を力強い成長へ

株式会社北洋銀行 取締役頭取 石井 純二

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、ご健勝で新年を迎えられたことと存じます。

年頭にあたりまして、昨年を振り返るとともに本年の北海道経済を展望させていただきます。

【2016年を振り返って】

昨年の北海道経済を振り返りますと、8月に相次いで北海道を直撃した台風被害により一時的に景況感は悪化しましたが、総じてみれば緩やかに持ち直した一年となりました。個人消費は、訪日外国人の「爆買い」沈静化の影響を受けた百貨店販売額が前年を下回りましたが、雇用・所得環境の改善を背景に、飲食料品を中心としてスーパー販売額は前年を上回って推移し、乗用車販売も普通車販売が伸びるなど持ち直しの動きがみられ、底堅い動きが続きました。住宅投資は、新たに導入された日本銀行のマイナス金利政策によって借入金利が低下し、貸家を中心として好調に推移しました。公共投資は、財政出動の効果が顕著で前年を上回りました。設備投資は、道外客・外国人客の増加に対応したホテルの新築・改装が相次ぐなど、北海道の主力産業である観光関連業種で設備投資がみられたほか、物流施設の新設や農業関連施設の建設なども進み、堅調に推移しました。観光関連は、念願であった北海道新幹線が3月に開業したことによって来道客数が増加するとともに、訪日外国人来道客数も増勢を堅持し、好調が続きました。これらの状況を踏まえて、当行では平成28年度の実質成長率を0.8%、名目成長率を0.9%と見込んでおります。

北海道日本ハムファイターズの10年振りの日本一、北海道コンサドーレ札幌のJ1復帰、夏の甲子園での北海高校の準優勝。リオデジャネイロ五輪・パラリンピックでも道産子選手がメダルを手にするなど、昨年はスポーツに沸いた一年でした。一方で、四つの台風が道内に接近、上陸し、道路、鉄道、一次産業などに大きな被害をもたらしました。また、サンマ、秋サケが記録的不漁となるなど、地球温暖化などの環境問題を考えさせられた一年でもありました。

【2017年の北海道経済を展望】

次に、本年の北海道経済についてですが、当行は昨年12月に『平成29年度北海道経済の見通し』を発表いたしました。その中で実質成長率は0.7%、名目成長率を1.0%と3年連続のプラス成長を予測しております。個人消費は、雇用・所得環境の改善が続くことに加え、本年4月に予定されていた消費税率引き上げが平成31年10月に先送りされたことや、物価上昇率も低位にとどまることが見込まれることなどから、持ち直し基調が続くでしょう。住宅投資は、低金利を背景に貸家を中心に増加を見込んでいます。設備投資は、観光関連やエネルギー分野での投資に加え、札幌をはじめ道内中核都市での複数の再開発事業も進行中で引き続き堅調に推移するでしょう。公共投資は、大型経済対策などの効果が本格的に現れるほか、昨年の台風被害に対する復旧・復興予算の執行も公共投資を押し上げ、高水準を維持するでしょう。また、観光関連は、新規航空路線の開設やクルーズ客船の寄港増加などによって需要が掘り起こされ、観光客の入り込みは増加が続くでしょう。本年2月には札幌・帯広市で第8回冬季アジア大会が開催されます。アジアの国・地域から多くの方が来訪され、さまざまな交流が生まれることを通じて、北海道の魅力が成長著しいアジア各国・地域にさらに発信されることが期待されます。以上の点から、本年の北海道経済は持ち直しの動きが明確になるものとみています。

【開拓者精神によって北海道経済を力強い成長へ】

世界をみると、米国では間もなく就任するトランプ次期大統領の経済政策が注目されます。欧州では今年春にフランス大統領選、続いて秋にはドイツが総選挙と政治の大移行期を迎えます。また、国内に目を転じると、昨年日本の人口はついに減少局面に入りましたが、人口減少が成長の制約要因になることが懸念されています。このように、国内外ともに先行きの不透明感が強く、今後大きな転換点を迎えることも考えられます。

世の中が大きく変わる時、必ず新しいニーズが出てきます。変化に立ち向かい、不透明感を吹き飛ばして北海道経済を力強く成長に導くためには、「開拓者精神」がますます重要になると思います。

日立製作所元社長で北海道出身の川村隆さんは、著書の『100年企業の改革』の中で「企業の存立が危うくなるのは、企業人が楽をして厳しい道の選択を避けたり後回しにするときだけなのだ。現状に甘んじず厳しい道を選んで未来を拓こうとする開拓者精神なる言葉こそが、今の日本や企業に最適の言葉だと思う。」と述べられています。

私も金融機関といたしましても、「開拓者精神」を忘れず、金融仲介の質を一層高め地域企業の成長や北海道経済の活性化に貢献できるよう努力してまいります。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

札幌の経済、農業に関するビジョンを改定しました！

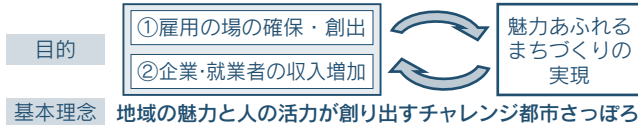
札幌市産業振興ビジョン改定版

計画期間
平成28～34年度

札幌市では、平成23年1月に、産業振興の方向性を示す計画として、「札幌市産業振興ビジョン」を策定しました。

しかし、ビジョンの推進期間の中間年となる5年が経過し、市内総生産や企業の景況感などが上昇基調に変化していることや、市内企業の「人手不足感」の高まり、また、北海道の人口減少に伴う道内市場の縮小が予想されることなど、社会経済情勢の変化に対応するため、産業振興ビジョンを改定しました。

【ビジョンの概要】



施策展開の方向性

重点分野		
札幌を含めた北海道経済の成長をけん引する	今後の成長が期待される	投資を呼び込むとともに全産業を高度化させる
観光	環境(エネルギー)	IT・クリエイティブ
食	健康福祉・医療	

横断的戦略	
既存企業の魅力向上	札幌経済を支える中小・小規模企業への支援
魅力ある企業の誘致・創出	札幌経済を発展させる新たな企業の創出
市内企業への就労促進と人材育成	札幌経済を担う人材への支援

詳細はHPに掲載しています。→ <http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/keikaku/vision.html>

第2次さっぽろ都市農業ビジョン

計画期間
平成28～34年度

札幌市では平成18年に「次世代の市民に引き継ぐさっぽろ型農業の確立」を基本理念とし「さっぽろ都市農業ビジョン」を策定、さっぽろの農業を「次世代を担う子供たち」に残していくために取り組んできました。

しかし、この10年間に農業者の高齢化や後継者不足で、農家戸数の減少がさらに進み、高齢化も進んでいます。また、国の施策や国際情勢の変化にも柔軟に対応することが必要となっています。これらを踏まえ、概ね10年後を見据えた「第2次さっぽろ都市農業ビジョン」を策定しました。

【ビジョンの概要】

基本理念 地域・市民とともに育む「さっぽろ農業」

基本的な方向性

I 意欲ある多様な担い手が輝く「さっぽろ農業」	II 市民に信頼される持続可能な「さっぽろ農業」	III 市民の農ある暮らしにつながる「さっぽろ農業」
多様な農業の担い手の育成・確保	農業経営の安定強化	市民の農業に対する理解促進
農地の保全と活用	地区ごとの農業の個性を生かした多様な取組の推進	

詳細はHPに掲載しています。→ <http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/vision/index.html>

※いずれのビジョンについても、平成29年2月頃に冊子を作成し、市役所2階市政刊行物コーナー等で配布する予定です。

がんばれ!!

札幌の企業

第31回

平成28年度「コンテンツ活用促進事業費補助金」(*)採択企業の(株)ネクステックが、国際電気通信連合 (ITU) TELECOM WORLD AWARDS 2016においてRecognition of Excellence賞を受賞!

国際電気通信連合 (ITU) は国連の専門機関のひとつで、同連合が主催してバンコクで開催されたTELECOM WORLD AWARDS 2016において、社会的影響力が期待される革新的な中小企業・ベンチャー企業に対して与えられるRecognition of Excellence賞を、(株)ネクステックが受賞しました。



同社は、自社製品「屋外電源自給無線LAN基地局兼中継局'ポジモ」¹⁾と「電源自給GNSS基準局装置」を日本パビリオンに展示し、切れ目なくお客様が訪れるほどの大きな反響がありました。

特にアフリカや東南アジアの各国が、ルーラルエリアにおける通信網を整備することで、観光客誘致、精密農業の導入、医療サービスの拡充、災害対策といった分野での活用に期待を寄せていました。

株式会社ネクステック

代表取締役社長 大石 憲臣
本社 札幌市北区北7条西5丁目8-1
電話 011-729-3711
URL <http://www.nextech.co.jp>



'ポジモ'は、外部電源を使用しない無線LANを屋外で構築する製品で、開発に当たっては、自社技術で省電力・電力制御を実現し、屋外で外部電源を使用せずに連続稼働することに成功しました。さらに、工業試験場の協力により一体型の筐体を開発しました。この結果国内では、プラントや景勝地での常設通信インフラとして、あるいは、イベント、災害時の避難所、建設現場での仮設対応でも多くの事例があります。



同社の大石社長は「通信網整備により解決できる課題は、海外にも多く存在する」と、Recognition of Excellence賞の受賞を契機に、海外での活用例の開拓と、製造や販路の整備に取り組み、電源自給技術を背景とした通信と精密測位技術の普及により、開発途上国の経済発展、安全安心な社会の創出を目指して取組を進めています。

(*)「コンテンツ活用促進事業費補助金」 デザイン、映像、音楽などのコンテンツを活用して企業の経営課題（販路拡大、ブランディングなど）を解決していく取り組みに対して、経費の一部を補助する取組。

実施主体：一般財団法人さっぽろ産業振興財団（インタークロス・クリエイティブ・センター）
<https://www.icc-jp.com/news/f4fb1t0000000bir.html>

平成28年度 札幌市産業経済功労者表彰

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって、札幌の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるものです。

今年度は、11月21日（月）に、産業経済功労者表彰を含め、4つの市民表彰式を合同で行う「さっぽろ市民表彰式」を札幌パークホテルにおいて開催しました。

産業経済功労者は、次の7名の方々です。（50音順）



いたや 板谷 かおる **薫さん**
札幌商工会議所 常議員
板谷土建(株) 取締役社長



こすな 小砂 けんいち **憲一さん**
札幌商工会議所 常議員
(株)アミノアップ化学 代表取締役会長



しらが 白髪 りょういち **良一さん**
札幌商工会議所 常議員
日本清酒(株) 代表取締役会長



たかさか 高坂 てるお **輝雄さん**
札幌蒲鉾工業協同組合 理事長
(株)味のかまぼこ高坂 代表取締役



たかはしせいichろう **高橋清一郎さん**
札幌市中央卸売市場水産協議会 会長
曲ノ高橋水産(株) 代表取締役社長



たきかわ てつゆき **滝川 徹幸さん**
太平八丁目通商店街振興組合 理事長
太平不動産(株) 代表取締役



やまだ しゅうぞう **山田 修三さん**
北海道中小企業団体中央会 副会長
(株)サンコー 代表取締役会長

平成28年度 札幌市優良工場等表彰

11月16日（水）、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、6団体、10個人の方が表彰されました。

工場の部（4件）

- (株)エスピー工研（札幌市西区）
- 日詰工業(株)（札幌市西区）
- (株)ホクラミ（札幌市中央区）
- (株)丸升増田本店札幌西支店（札幌市手稲区）

店舗の部（1件）

- (有)井形電気商会（札幌市北区）

協同組合等の部（1件）

- 北海道インテリア事業協同組合（札幌市中央区）

工場従業員の部（2名）

- 川崎 博樹さん（大輝印刷(株)）
- 花田 文仁さん（株)白崎建具製作所）

店舗従業員の部（2名）

- 齊藤 恒彦さん（丸海西沢(株)）
- 村上 聡さん（株)兼富平田商店）

組合等職員の部（2名）

- 片山 貢さん（札幌団地倉庫事業協同組合）
- 渡辺百合子さん（豊平商店街振興組合）

技能指導者の部（4名）

- 木村 正行さん（木村建設工業）
- 坂田 英子さん（E・ソーイング）
- 鈴木 昌隆さん（(有)丸鱈鈴木ブロック工業）
- 寺町 秀和さん（寺町鉄筋工業(株)）



企業採用担当者の皆様へ ● **札幌市学生消防団活動認証制度が始まります！**

札幌市では、大学、専門学校等の学生で札幌市の消防団員として積極的に活動を行った学生消防団員を対象に、その功績を札幌市長が認証し証明書を交付する、「札幌市学生消防団活動認証制度」を平成29年2月1日より開始します。

認証証明書は、学生消防団員が就職活動を行うにあたり、自己PRの一つとして使用するものになります。企業の皆さまに認証証明書が提出された際は、採用評価の情報としてご活用いただけますようお願いいたします。



優れた人材の確保

消防団員は、地域貢献のために自ら積極的に行動する社会性や様々な職種の方と一緒に活動するなかで培われた組織への高い適応能力を兼ね備えています。

事業所の災害対応力の向上

消防団員は、防災に関する幅広い見識や応急手当に対する深い知識及び技術を有していることから、事業所の災害対応力の向上が期待できます。

札幌市学生消防団活動認証証明書

下記の者は、真摯且つ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会に多大なる貢献をしたことにより、札幌市学生消防団認証制度により認証を受けた者であることを証します。

(氏名) ○○ ○○
(生年月日) 平成 年 月 日
(活動内容)

平成 年 月 日
札幌市長 ○○ ○○ 印

◎お問い合わせ先 札幌市消防局職員課 電話：011-215-2020 Eメール：kosei.shobo@city.sapporo.jp

働き続けることを希望する女性を応援します！

女性社員の活躍応援事業

働き続けることを希望する女性を応援するため、『女性社員』向けだけでなく、『企業』向けにも、様々なセミナーを開催いたします。セミナー会場は、全てエルプラザ（北8西3）で、託児も無料で利用できます。詳細につきましては、下記URLでご確認ください。

問い合わせ先

株式会社Mammy Pro（受託事業者） 電話：011-206-9150
URL：http://www.mamanavi.tv/j-seminar/top/seminar.html 受付時間：平日9時00分～17時00分

◎ 女性社員向け（休職・育休中の方を含む）◎

◎ 企業向け（対象：管理職・従業員の方）◎

働く女性のキャリアデザインセミナー

結婚・出産後も働き続けたいと考えている方向けのセミナーです。ライフプランや社会保障などについて学びます。

【日程】平成29年1月28日(土)、2月4日(土)、18日(土)
【会場】エルプラザ4F研修室1

育休ママのキャリアデザインセミナー

育休中で職場復帰を予定している方向けのセミナーです。子供の預け先やライフプランを考えます。

【日程】平成29年2月14日(火)、16日(木)、21日(火)
【会場】エルプラザ4F研修室1

出前講座（随時応募可）

各企業の課題や状況をお聞きし、女性活躍に向けた内容をコーディネートいたします。

【講座例】「知っておきたい社会保障制度」、「社内間コミュニケーション」など

【日程】ご希望の日程に講師が出向いて実施します。
【時間】平日10時00分～18時00分の間の2時間程度
【会場】企業様でご用意ください。
【回数】全40回実施予定

「シニア、女性が会社を変える！」～少子高齢化時代に伸びる会社の秘訣～

札幌市が運営する『札幌市就業サポートセンター』は、職業相談、職業紹介などを行う就職支援の窓口です。当センターでは、高齢者・子育て女性雇用の拡大に向け、求人企業・求職者双方への取り組みも行っており、その一環としてシニア層や女性等の潜在的な労働力を活用する方法について、企業向けのセミナーを開催いたします。高齢者や女性を採用するポイントやメリット、高齢者の採用で人材不足に対応している企業の事例などを参考にしていただき、人も企業も豊かにする高齢者・女性雇用の拡大にお役立てください。

【日時】平成29年2月16日(木) 14時30分～16時30分
【場所】アスティ45ビル（中央区北4条西5丁目）4階アスティホール 【参加費】 無料
【カリキュラム】 ●少子高齢化時代の人材活用 ●高齢者・女性活躍のメリットと注意点 ●先進企業の事例紹介 など

●お申込み・お問い合わせ

札幌市就業サポートセンター事務局（受付時間：平日8時45分～17時） 電話 011-708-8321

インキュベーション施設※入居企業による事業発表会

12月2日（金）、札幌市産業振興センター内のインキュベーション施設「スタートアップ・プロジェクトルーム」及び札幌商工会議所内の「創業ビレッジ」入居企業による事業発表会が、一般財団法人さっぽろ産業振興財団などの主催により開催されました。

元宝塚歌劇団の堀内明日香氏による基調講演が行われたほか、各入居企業によるプレゼンテーションなどが行われ、金融機関や支援機関など約40人の参加者に対して事業概要や今後の取組等に係る情報発信を行いました。

※ 創業間もない事業者へ低廉な料金でオフィスを提供すると共に総合的な支援を行い成長を促進させることを目的とする施設

発表の様子



株式会社あかりみらい 代表取締役 越智氏

第68回 さっぽろ雪まつり開幕

開催期間

大通会場 平成29年
すすきの会場 2月6日(月)～2月12日(日)

つどいむ会場 平成29年
2月1日(水)～2月12日(日)

2017年、第68回を迎えるさっぽろ雪まつり。札幌商工会議所が手掛ける大通公園5丁目会場の大雪像をはじめ、約200基の大小様々な雪氷像が国内外からのお客様をお迎えします。今回は、大通会場、すすきの会場に先立ち、つどいむ会場が2月1日（水）から開催され、1月下旬から始まる中華圏の春節休暇のお客様にもお楽しみいただけます。

大通会場の様子



つどいむ会場の様子



お問合せ先 さっぽろ雪まつり実行委員会 電話：011-281-6400

札幌市内企業における若手社員の職場定着に係る取組の紹介

シリーズ
定着

第3回

株式会社ログオンシステム

札幌市では若者の早期離職を予防し職場定着を図るため、若年層職場定着支援事業を実施しています。この事業は若手社員や企業の人材育成担当者等向けに研修の実施や市内企業の職場定着に係る優れた取組の紹介などを行うものです。今回は、市内企業の職場定着の取り組みを以下のとおりご紹介いたします。

企業紹介の第3回は株式会社ログオンシステムを取り上げます。同社はWebシステムの開発やホームページ制作等を行っている会社です。同社の採用活動は毎年4月頃に行いますが、新卒採用のみではなく、中途採用も積極的に行っている会社です。採用はハローワークでの求人広告のほか、行政の就職支援事業なども積極的に活用しています。札幌市の就職支援事業にも参加実績があり、事業に参加されていた求職中の若者を正社員として採用しております。ここ3年間でこういった就職支援事業で若者を4人採用し、全員が正社員として現在も働き続けています。

同社は中小企業のIT化のお手伝いをしており"ITの力で日本を元気にする"をビジョンとしています。社員全員でこの夢を叶える為に定期的に開催される全体会議で意識を高めています。社是を唱和し、職場における道徳に関する題材を取り上げて感想を述べたり、情報共有や汎用的な技術共有を図ったりしています。

また、研修制度は特に充実しており、社内研修としては、Webシステムの開発に必要なスキルを習得できる技術的な研修と、社会人として必要な挨拶ができるように訓練する「あいさつ研修」の2つがあります。社外研修としては、行政が行っている既存社員向けのセミナーに社員を参加させるなど外部の研修も積極的に活用しています。

新入社員のほとんどがこれらの研修を複数受講し一人前になってから、顧客先の仕事に携わることになります。新入社員が向かう最初の職場では、先輩職員からのフォローを受けながら働くことができます。社長や先輩社員、新入社員それぞれが、"人を助け、人を理解し、人の為になる物を創る"という社是を意識して仕事に向き合うことで、お客様の幸せにつながるとともに、それが感謝の言葉として返ってくることで自信につながります。

こういった取り組みが、新入社員の早期離職の予防につながっているのではないのでしょうか。



先輩社員が講師となり社内研修を行います。

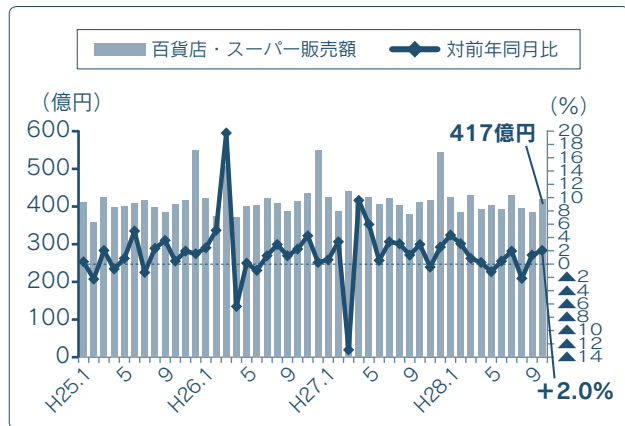
データで見る / さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、緩やかな回復基調が続いています。

百貨店・スーパー販売額の推移(札幌市)

平成28年10月の百貨店・スーパー販売額(札幌市)は417億円で、前年同月を上回りました(前年同月比+2.0%)

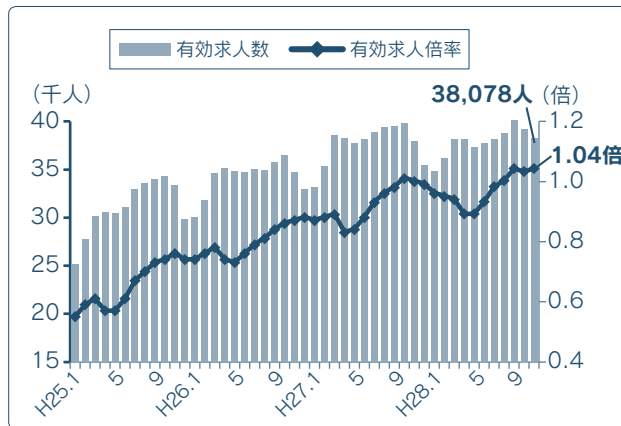


<資料>北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、これに関わる前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成28年11月の有効求人倍率(札幌圏)は、1.04倍となり、81カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.04)



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、
札幌市経済観光局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>



中小企業経営セミナー

●ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

セミナータイトル	実施日	時間	定員	受講料
1日でマスター！ビジネスで役立つ問題解決講座	2月 2日(木)	9時30分～16時30分	36名	5,000円
海外市場への進出とその実際	2月14日(火)	13時30分～15時00分	20名	無料
クレームはチャンスに変わる ～クレーム客をファンに変える実践術～	2月15日(水)	9時30分～16時30分	36名	5,000円
販売なくて経営なし～多くの企業で実績を上げた市場戦略を公開～	3月 2日(木)	9時30分～11時30分	20名	2,000円
社員を戦力に！従業員育成セミナー	3月 9日(木)	9時30分～16時30分	36名	5,000円
フレッシュマンセミナー(全2日)	3月28日(火) 3月29日(水)	9時30分～16時30分	60名	8,000円

●創業希望者向けセミナー

セミナータイトル	実施日	時間	定員	受講料
創業希望者のための創業支援施策説明会	2月 7日(火)	13時30分～15時30分	36名	無料
ソーシャルビジネス起業塾第2期(全3日)	2月 9日(木) 2月16日(木) 2月23日(木)	18時30分～21時00分	20名	6,000円
創業塾 第11回 開業準備編	2月21日(火)	18時30分～21時00分	20名	2,000円
創業塾 第12回 事業計画編	2月28日(火)	18時30分～21時00分	20名	2,000円
平成28年度第4期さっぽろ起業道場(全3日)	3月 4日(土) 3月18日(土) 3月25日(土)	9時30分～15時30分	16名	10,000円
創業塾 第13回 売上獲得編	3月 7日(火)	18時30分～21時00分	20名	2,000円
創業塾 第14回 法人設立手続き編	3月14日(火)	18時30分～21時00分	20名	2,000円
創業塾 第15回 資金計画編	3月21日(火)	18時30分～21時00分	20名	2,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：https://seminar.sapporosansin.jp/